

指定管理者運営評価シート

年度	平成26年度
所管課	スポーツ振興課

1 公の施設

公の施設名称	佐賀市立川副運動広場・佐賀市立スポーツパーク川副
所在地	佐賀市川副町大字鹿江700番地 他
施設概要	<p>○川副運動広場 32,972㎡ 野球1面、ソフトボール1面、ゲートボール4面</p> <p>○スポーツパーク川副 ※多目的広場・・・24,700㎡ 野球2面、ソフトボール4面、サッカー2面、夜間照明 ※体育センター・・・1,548㎡ バレーボール3面、バスケットボール2面、バドミントン6面 ※武道場・・・・・・・1,045㎡ 剣道場、柔道場、弓道場(近的3人立) ※トレーニングハウス・・・854㎡ パラエティールーム、ミーティングルーム、 トレーニングルーム(ランニングマシン2台、エアロバイク3台他) ※市民プール・・・2,800㎡ 50m×8コース</p>

2 指定管理者

指定管理者	団体名	特定非営利活動法人かわそえスポーツクラブ	指定期間	開始日	平成22年4月1日
	所在地	佐賀市川副町大字鹿江700番地		終了日	平成27年3月31日
選定方法	公募		利用料金の採否	採	

3 指定管理者の管理の実施状況等

①施設の運営業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設使用の許可、使用の制限、使用許可の取消し等施設使用における申し込みや予約を窓口、インターネット、電話により受付を行い、併せて使用料金の徴収を行った。 川副運動広場については、施設周辺のごみ拾い等を利用者の協力を得て、計画的に行った。 スポーツパーク川副では利用人数123,341名で町外からの利用も多くなっている。 地域住民のスポーツ振興を図るため、利用者の視点にたったサービスと利便性の向上に努めた。 利用者の事故防止、防災対策に努め、常に利用者が安全に利用できる環境を整備した。 顧客情報、機械設備の管理情報等については、適切な管理に努めた。 管理職員等に対し、資質向上、知識向上等の育成を図った。 各年度ごとの事業計画、事業報告書等や月例の利用状況、利用料金の状況を作成し、佐賀市へ提出した。 各種スポーツ教室・イベント等の自主事業を企画・実施し、施設利用者の拡大を図り、また、利用者とのコミュニケーションにより利用者のニーズ等の把握を行い、業務改善に取り組む。
②施設の維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用者の快適な活動環境を確保するため、日々施設内外の巡回点検を行った。 電気設備、保安業務、警備、消防設備、空調、防水槽、清掃、除草、樹木剪定、消毒、プールの水質検査、トレーニング機器の保守、遊具の保守については専門業者に依頼し、設備の安全確保を行った。 社員一同で老朽化した施設の補修整備に努めるとともにグラウンド内外の排水確保や整地、除草等を行った。
③指定管理者の提案による取り組みとその実施状況	<ul style="list-style-type: none"> スポーツデーの開催(10月11日 少年スポーツクラブ交流会同時開催) 市民のスポーツによる健康づくり、仲間づくりを目的として開催し、施設利用の促進を図った。 開催種目 27種目 参加者数 1,101名 施設利用拡大への取り組み イベント・大会等の開催、誘致を積極的に行い、日常の練習による施設利用者の活動育成を図った。 施設管理者会議 施設管理の情報共有化を図るため、週1回昼間勤務者全員による会議を開催した。

施設利用状況(量)を示す指標名	単位	指定期間中の実績				
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
① 多目的広場	人	55,211	44,109	41,384	41,642	44,711
② 体育センター	人	22,906	24,959	23,202	36,997	27,761
③ 武道館、トレーニングハウス	人	23,189	21,370	23,835	24,285	23,799
④ プール	人	3,929	1,517	4,671	2,589	1,246
⑤ 川副運動広場	人	20,166	24,233	24,170	27,606	25,824
合計		125,401	116,188	117,262	133,119	123,341

4 利用者ニーズ・満足度等の把握(実施していない場合は、その理由)

①利用者ニーズ・満足度等の把握実施方法	
<ul style="list-style-type: none"> 施設利用について、利用者及び指導者・代表者とのコミュニケーションにより利用者のニーズ等の把握を行った。 利用者からの随時の要望等に対し、早急の対処とともに記録を残した。 	
②ニーズ等の把握結果	③把握結果等への対応状況
・サッカーゴールネット破れたり、傷んでいるところがあるので交換要望	・サッカーゴールネット1組を購入した。
・ランニングマシンの増設要望	・佐賀市と協議していく。
・トレーニング機器の老朽化による新規購入	・佐賀市と協議していく。

5 指定管理料およびその内訳(指定管理者の収入)

(単位:千円)

区分	平成22年度決算	平成23年度決算	平成24年度決算	平成25年度決算	平成26年度決算
指定管理料	29,980	30,525	30,180	29,480	30,323
うち修繕費	1,607	2,297	1,692	1,233	1,887
うち備品費	951	300	92	0	0
うち光熱水費	8,452	8,188	8,283	8,237	8,736
摘要(補足説明等)					

6 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位:千円)

区分	平成22年度決算	平成23年度決算	平成24年度決算	平成25年度決算	平成26年度決算
使用料					
光熱水費等使用者負担金収入					
その他の収入					
合計	0	0	0	0	0
摘要(補足説明等)					

7 指定管理者の自己評価

・施設については、老朽化により修繕箇所が増加する傾向が見られるため、施設の点検や見回り等により危険箇所の早期発見に努め、軽微なものについては、出来る限り社員で修理するようにしている。社員で対応できない場合は、利用者の立ち入りを禁止するなど安全面に配慮した上で、早急に業者へ委託し修繕を行うなど利用者に安心して利用していただけるよう努めている。

・備品や貸出用具等も老朽化してきているため計画たてて交換していくよう検討している。

・施設内清掃は、利用者に気持ち良く利用してもらえるよう、植栽の剪定や除草作業等を定期的に行い、ゴミ拾いやトイレ清掃、窓の開放等を毎日実施するよう努めている。

8 市による指定管理者の評価

グラウンド、体育館、武道館、トレーニングルーム、市民プールなど多くの施設を有する大規模施設であり、各施設の老朽化により修繕箇所が多数発生しているが、日常的な点検、軽微な維持補修により利用者の利便性と安全性を確保しながら適切に運営されている。

総合型スポーツクラブによる指定管理の特性を活かし会員だけでなく地域全体を巻き込んだ自主事業の実施により、今後も継続して利用者の拡大、スポーツ振興の取り組みを行っていただきたい。